

11月25日

女性に対する暴力撤廃の国際デー



<世界で起きていること>

世界中の女性の **3人に1人** が身体的、性的暴力を受けています。このうち何らかの助けを求める人は 40%未滿。その中で警察に助けを求めた人は 10%未滿でした。殺人の犠牲になった女性の約半数は、親しいパートナーや家族により殺害されました。

<日本で起きていること>

配偶者暴力相談支援センターや警察における配偶者からの暴力についての相談件数は増加傾向にあります。配偶者の間に起きた犯罪（殺人、傷害、暴行）の被害者のうち 93%が女性です（「配偶者からの暴力に関するデータ」内閣府男女共同参画局 平成 28 年）。

<わたしたちができること>

UN Women は毎年 11 月 25 日から 12 月 10 日（人権デー）までの 16 日間、世界中で女性や女兒に対する暴力のない明るい未来を象徴する色「オレンジ」に染める呼びかけをしています。2017 年のテーマは、

誰一人として取り残さない：

女性と女兒への暴力を終わらせよう

(Leave No One Behind: End Violence Against Women and Girls)

文京区と UN Women 日本事務所は協力して、女性に対する暴力撤廃を呼びかけます。世界をオレンジ色にするキャンペーンに、あなたもぜひ参加してください！



Joined by

